**発行者**北海道へき地・複式教育研究連盟
www.hamanasu.com./dohekire

委員長 穴田 博 樹

編集責任者 柿 崎 秀 顕

印刷所 広小路印刷株式会社

滝川市一の坂町西3丁目1番31号 TEL0125-22-4325

題字 書家 濱谷 彩鶴 (はまや さいかく) 氏

穴田 博樹氏 (胆振) を委員長に新任

平成24年度 定期総会 を 開催

5月11日(金) 於 ホテル ライフオー ト札幌

**実践研究を充実させ
子どもたちに「生きる力」を育成したい**

北海道へき地・複式教育研究連盟委員長 穴田 博 樹

平成24年度の総会において、阿部委員長の後任に選出されました。60年にわたり多くの先輩方が築き上げてきた当連盟の歴史と伝統を考えると、その重責に身が引き締まる思いです。

当連盟が培ってきたものを大切に継承していくことを第一とし、更に改善・充実していく組織にしていくために、本年度の事業を推進していきたいと思います。関係機関、関係団体、各地区加盟校のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、新学習指導要領の趣旨である「生きる力」を育むという理念のもと各学校は、日々の教育活動の充実のために邁進しています。特に、総合的な人間力としての「生きる力」の基盤は「確かな学力」ですから、この「確かな学力」の向上を本道の大きな課題としてとらえ、各学校の工夫のもと取り組んでいることと思います。中でも、個に応じた指導や学校と家庭・地域のつながり等を課題解決のために一層重視していると思いますが、へき地校、複式校のメリットに目を向けると、この必要とされる教育を行う条件の多くを備えています。このことをしっかりと踏まえた実践研究を

推進し、発信することの大切さを、いま、感じているところです。

当連盟の三大事業が本大会、プレ大会、教育実践発表大会であるとおり、研究が当連盟の柱です。この研究も、第8次長計の4年次目を迎えます。昨年度の第60回全国へき地教育研究大会北海道大会兼第60回全道へき地複式教育研究大会上川大会が成功裏に終わり、その課題と成果を引き継ぎ、今年度は、第61回北海道へき地複式教育研究大会石狩大会が開催されます。日高プレ大会も実行委員会を組織し着々と準備がなされています。実践研究を深めるためにも、ぜひ、全道各地より多くの参加を期待しています。

終わりに、今期をもって退任された阿部委員長をはじめ役員の皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、今年度も北海道教育委員会、道立教育研究所、北海道教育大学との連携を深めながら本道のへき地・複式教育の充実と発展のために当連盟がしっかりとその役割を果たしたいと考えます。

今年度も当連盟へのご理解とご協力をお願いしまして、ご挨拶といたします。

平成24年度 定期総会の概要

5月11日(金)、ホテルライフオーポート札幌において、平成24年度北海道へき地・複式教育研究連盟の定期総会を全道14地区から代議員の出席を得て開催しました。

はじめに阿部政範委員長が「へき地・複式教育において、豊かな自然、温かい地域住民、地域に根ざした伝統と文化など、学校教育を後押しする環境は申し分ない。へき地から光をとという気概をもって共に歩んでいこう。」と挨拶の中で呼びかけました。続いて、ご来賓として出席をいただいた北海道教育庁教育次長 吉田一昭様からは「子ども一人一人を大切にされた指導を行っていること、学校全体をあげて学習指導の充実に向け幅広い観点から取り組んでいること、オール北海道で目指す学力向上」などのご挨拶をいただきました。その他に、道小事務局長 中易まさき様、道へき・複連OB会副会長 梅木登喜雄様のご臨席をいただきました。総会は、根室、釧路の清水・丹野両代議員を議長に選出し、次第にそって進められました。

◇主な総会内容◇

1. 業務報告
 - (1) 平成23年度会務報告
 - ①事務局(会務報告、一般経過報告、その他)
 - ②総務部 ③研究部 ④大会部 ⑤財政部
 - (2) 平成23年度組織検討委員会報告
 - (3) 平成23年度会計決算報告
 - (4) 平成23年度会計監査報告
2. 議事
 - (1) 平成23年度各部会務報告承認に関する件
 - (2) 平成23年度会計決算報告並びに監査報告承認に関する件
 - (3) 平成24年度活動方針並びに各部活動計画について
 - ①事務局 ②総務部 ③研究部
 - ④大会部 ⑤財政部
 - (4) 平成24年度会計予算に関する件
 - (5) 第61回全道へき地複式教育研究大会石狩大会について
 - (6) 第62回全道へき地複式教育研究大会日高ブレ大会について
3. 感謝状贈呈

本連盟の活動に貢献されました次の方々から
田博樹委員長から感謝状が贈呈されました

委員長	阿部 政範 氏
副委員長	若林 弘士 氏
監査委員	田中 淳一 氏
事務局次長	森井 智江 氏
研究推進委員	佐藤 伸一 氏
研究推進委員	佐藤 幸男 氏

平成24年度 活動方針・各部計画

◇◇◇ 基本方針・具体的内容 ◇◇◇

1. 「へき地性」「小規模性」「複式形態」の3特性を生かした教育の充実を図るための研究活動をより一層強力に推進する。
 - (1) 第8次長期5か年研究推進計画4年次の研究に取り組む。
 - (2) 課題別・共同研究の深化と拡充に努める。
 - (3) 第61回全道へき地複式教育研究大会石狩大会の成功に向け取り組む。
 - (4) 第62回全道へき地複式教育研究大会日高ブレ大会の取組を推進する。
 - (5) 全道、各地区の研究成果を還流する。
2. 組織の強化と充実に努める。
 - (1) 各地区へき・複連との連携、組織の強化を図る。
 - (2) 事務局業務の効率化と情報・要請活動の活発化を図るとともに、組織体制の改善について検討する。
 - (3) 各部活動の連携を密にして、執行体制の見直しを図り、その強化に努める。
 - (4) 未加盟校及び非複式のへき地小規模校の加盟促進を図る。
 - (5) 組織検討委員会を継続設置し、組織体制の改善・財政上の諸課題の解決を図る。
 - (6) 適切な予算執行に努める。
 - (7) 連盟OB会等との連携を図る。
3. 教育条件の整備と拡充に努める。
 - (1) へき地・小規模・複式学級を有する学校の一層の条件整備を進める。
 - (2) 教職員の待遇改善を図る運動を進める。
 - (3) 新へき地学校等級別指定に関わる調査・要望活動を進める。
 - (4) へき地・小規模・複式学級を有する学校及び地域の課題等の実態把握に努め、その対策について検討を進める。
4. 関係機関・関係団体との連携を一層強化する。
 - (1) 北海道教育委員会、北海道立教育研究所、道小、道中、道P連、学校地域教育研究支援センター、道教育大学各校、全へき連、道へき・複連OB会、道P連等との連携を密にして、研究活動の深化や条件整備、待遇改善に努める。
 - (2) 「全国へき地教育新聞」への寄稿、購読拡大に協力する。
 - (3) 各関係機関、関係団体との成果、資料の交流を図る。

平成24年度 諸会議・事業一覧

月	日	曜	会議・事業等
5	11 21・22 22	金 月・火 火	平成24年度定期総会 第1回組織検討委員会 第1回企画委員会 長計策定委員会 第1回研究推進委員会 第1回常任委員会
6	5/31 ～1 16 28	木 ～金 金 木	全へき連春季総会 全へき連第1回理事会 道へき・複連情報144号発行 第2回常任委員会
7	9・10 26・27	月・火 木・金	第2回企画委員会・長計策定委員会 第2回研究推進委員会 第2回研究推進委員会 全へき連第2回理事会
8	2 3	木 金	第2回組織検討委員会 第62回全道へき地複式教育研究大会日高大会関係機関挨拶回り
9	19 20 20・21	水 木 木・金	第3回常任委員会 第1回監査委員会、評議委員会 第61回全道へき地複式教育研究大会石狩大会
10	5・12 17 25 26	金 水 木 金	第62回全道へき地複式教育研究大会日高プレ大会 全へき連第3回理事会、秋季総会 第3回企画委員会 長計策定委員会 第3回研究推進委員会 第27回北海道へき地複式教育実践研究発表大会
11	15 28 29・30	木 水 木・金	道へき・複連情報145号発行 全へき連ブロック代表者会議 第4回理事会 第38回全へき連研究推進協議会
1	11 24	木	第4回企画委員会・長計策定委員会 第4回研究推進委員会 第4回常任委員会 第4回組織検討委員会
2	14・15 15	木・金 木	全へき連第5回理事会 第4回研究推進委員会 道へき・複連情報146号発行
5	9 10	木 金	第5回常任委員会 第2回監査委員会 平成25年度定期総会

事務局関係業務

1. 情報関係活動計画

(1) 方針と重点

道へき・複連の活動状況の周知と会員の意思疎通を図るため、へき地・複式教育の糧となる情報「道へき・複連情報」を発行するとともにホームページの内容充実に努める。

- ① 執筆者に負担とならないよう配慮する。
- ② 年3回発行し、連盟の活動と全道の研究の様子が伝わる情報紙になるよう工夫する。
- ③ ホームページの内容充実と有効活用を図る。

(2) 活動計画

- ① 道へき・複連情報144号の発行
 - ・発行日 平成24年6月16日(金)
 - ・内容 平成24年度総会特集、全道石狩大会案内、日高プレ大会案内
- ② 道へき・複連情報145号の発行
 - ・発行日 平成24年11月15日(木)
 - ・内容 第61回全道へき地複式教育研究大会石狩大会特集
- ③ 道へき・複連情報146号の発行
 - ・発行日 平成25年2月15日(木)
 - ・内容 平成24年度 活動報告特集

2. 全国へき地教育研究連盟関係

(1) 方針と重点

本道のへき地・複式教育は全国のへき地・複式教育の先進地であり、全国の研究を支える気構えで連携を保ち、北海道のへき地・複式教育を全国に発信する。平成11年から、全へき連業務の一部を引き継ぎ「全国へき地教育新聞」の購読拡大、原稿執筆依頼等の業務を遺漏のないように推進する。

(2) 活動計画

- ① 「全国へき地教育新聞」購読拡大の取組
- ② 「全国へき地教育新聞」原稿執筆依頼業務の取組

【原稿種別】

- ・論評（市町村教育長、各局指導主事等）
- ・山紫水明（校長）
- ・随想（教頭、教務主任、学級担任等）
- ・心温まる話（どなたでも）
- ・私の推薦する一冊の本（校長、教頭他）
- ・やすらぎ保健室（養護教諭）
- ・さわやか事務室から（事務職員）
- ・わが町・わが学校（保護者）
- ・研究実践校紹介（実践校）
- ・子どもたちの学校紹介 ・子どもたちの作品

総務部

1 方針

道へき・複連の目的に沿って、各地区へき地・複式教育研究団体の活動を促進し、関係団体との連携を密にする。また、調査活動の充実を図り、道へき・複連の組織強化と適正な運営に努め、本道へき地・複式教育の振興に寄与する。

2 活動内容

- ① 各地区との連携（総会、評議委員会等）
- ② へき地教育に関する調査（全へき連基本調査への協力）
- ③ 道へき・複連独自調査の実施（へき地・小規模・複式校及び地域の課題と対策に関わる調査）
- ④ 陳情、要請活動（全へき連、道教委、道研、地教委等）
- ⑤ 関係機関との連携（全国・道内教育関係機関及び団体）
*道小指名理事としての活動
- ⑥ 道へき・複連組織に関わる課題検討（組織検討委員会）
- ⑦ その他、各部に属さないこと

3 具体的活動

- (1) 全へき連関係
 - ① 全へき連との関係を一層密にし、組織強化と研究推進に関して、道へき・複連の要望が生かされるように努める。
 - ② へき地・複式教育の条件整備と待遇改善の取組をより強化し、本道の実態に即した振興策に反映するよう努める。
 - ③ 定数改善（専任教頭及び養護教諭、事務職員の全校配置）に向けて、陳情、要請活動を関係機関・団体に対して強く行う。
 - ④ 全へき連基本調査への協力（実態・根拠に基づく条件整備の実現に向けて）
- (2) 道へき・複連関係
 - ① 平成22年度に実地された「へき地・複式教育振興施策」に対する陳情、要請活動を今後も関係機関・団体に対して強く行う。
 - ② 組織検討委員会を設け、必要に応じて全へき連負担金納入の適正化、道へき・複連の組織上の問題等について検討する。
 - ③ 関係機関・団体との連携を強める。
〈道教委、道小、道中、道研、道教大学校・地域教育研究支援センターへき地教育研究支援部門、道P連等〉
 - ④ 未加入校のある地区の実態を考慮しながら、加盟促進を図る。
 - ⑤ 地域の課題とその対策等に関わる調査を実施する。
- (3) その他
 - ① 道へき・複連事務局や各地区との連携を図り、事業の推進に努める。
 - ② 道小の指名理事として、道小理事研修会に出席し、道小と道へき・複連との連携を図る。

研究部

1. 研究主題

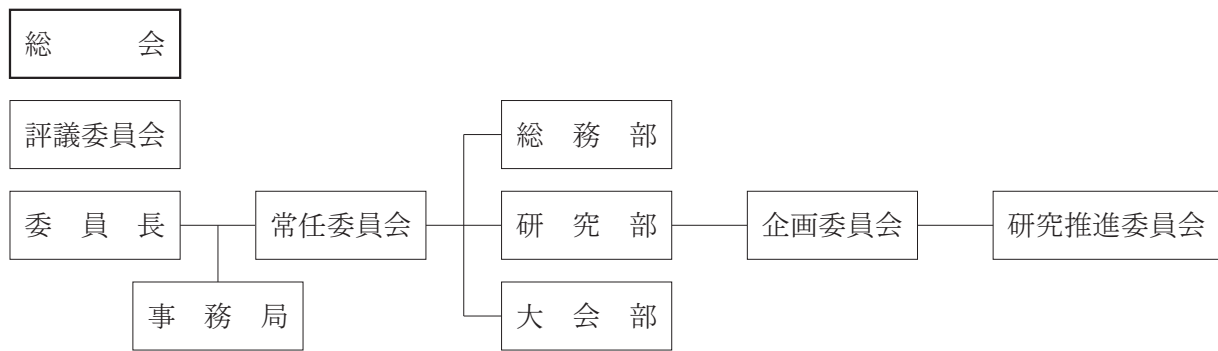
「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子供の育成」
～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実を目指して～

2. 活動の重点及び具体的活動内容

第8次長期5か年研究推進計画の4年次目として、実践研究を充実させ、地域に根差した魅力ある教育活動を推進するとともに、指導目標の設定、指導過程や教材の工夫、学習活動における支援、評価方法の工夫に努める。

- (1) 共同研究体制の強化と実践研究の充実
 - ① 研究推進委員長を中心とする研究体制の確立
 - ② 研究推進委員会、企画委員会（今年度は長計策定委員会）の効果的運営
 - ③ 各地区へき・複連研究活動への協力
 - ④ 未加盟校・小規模中学校への共同研究呼びかけ
- (2) 全道へき地複式教育研究大会、プレ大会への効果的な開催
 - ① 第61回全道へき地複式教育研究大会石狩大会の開催[平成24年9月20日(木)・21日(金)]
ア 準備、運営等に関する協力と支援（共同研究者）
 - ② 第62回全道へき地複式教育研究大会日高プレ大会の開催
[平成24年10月5日(金)・12日(金)]
ア 準備、運営等に関する協力と支援（共同研究者）
- (3) 第8次長期5か年研究推進計画の実践と蓄積
 - ① 地区へき・複連教育実践研究資料の蓄積と還流
 - ② 第27回北海道へき地複式教育実践研究発表大会に向けての準備・開催
[平成24年10月26日]
- (4) 第9次長期6か年計画研究推進計画の策定作業
- (5) 研究資料の編集と発行
 - ① 道へき・複連「研究部情報」の発行(年2回)
 - ② 道へき・複連「研究主題一覧・指導形態調査」の作成(CD配付)
 - ③ 全国へき地教育研究連盟発刊図書への協力
- (5) 教育関係各機関・団体との連携
 - ① 北海道教育委員会・各教育局との連携強化
 - ② 北海道立教育研究所、各地区教育研究所、北海道教育大学 学校・地域教育研究支援センターへき地教育研究支援部門との連携
 - ③ 全国へき地教育研究連盟との連携
ア 全へき連図書編纂委員会への参加
イ 全国へき地教育研究推進協議会への参加
ウ 全国へき地教育研究大会への参加

☆北海道へき地・複式教育研究連盟の組織



平成24年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 役員名簿

役職名	氏名	地区	学校名	電話番号
委員長	穴田博樹	胆振	むかわ町立仁和小学校	0145-44-5009
副委員長	総務部 河田茂	後志	蘭越町立昆布小学校	0136-58-2240
	研究部 石田篤司	オホーツク	網走市立東小学校	0152-46-2770
	大会部 若山真	石狩	千歳市立東小学校	0123-21-3200
監査委員	尾崎和夫	十勝	音更町立東士幌小学校	0155-43-2311
	高野雅文	渡島	八雲町立東野小学校	0137-66-2169
財務部長	名越修彦	石狩	江別市立北光小学校	011-383-1031
事務局長	三浦徹	上川	富良野市立布礼別小中学校	0167-29-2019
事務局次長	柿崎秀顕	空知	芦別市立西芦別小学校	0124-25-7121

平成24年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 加盟校・複式校教員数

地区名	学校数	複式教員		地区名	学校数	複式教員		地区名	学校数	複式教員	
		へき地教員	複式教員			へき地教員	複式教員			へき地教員	複式教員
石狩	10	79	79	渡島	31	153	153	オホーツク	28	135	135
		66	66			156	156			236	236
空知	16	115	115	檜山	18	79	79	十勝	44	281	281
		132	132			276	276			857	857
後志	20	123	123	上川	35	115	115	釧路	15	94	94
		388	388			242	242			154	154
胆振	13	87	87	留萌	11	68	68	根室	10	58	58
		52	52			395	395			518	518
日高	10	79	79	宗谷	29	155	155	合計	290	1,621	1,621
		364	364			155	155			3,991	3,991

平成23年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 一般会計決算書

平成24年 3月31日現在

【収入の部】

項 目	平成23年度予算	決 算	増 減	備 考
会 費	3,813,732	3,809,334	▲ 4,398	14地区(4,000円×303校×0.87、1,800円×1759名×0.87)
繰 越 金	330,803	331,785	982	平成22年度繰越金
繰 入 金	800,000	800,000	0	運営資金会計から
雑 収 入	465	658	193	預金利息
合 計	4,945,000	4,941,777	▲ 3,223	

【支出の部】

項 目	平成23年度予算	決 算	差 引	備 考
1. 研究大会費	510,000	510,000	0	
1. 謝 金	80,000	80,000	0	大会講師謝礼
2. 旅 費	245,000	245,000	0	大会役員旅費
3. 借料損料	10,000	10,000	0	大会会場借料
4. 印刷製本	130,000	130,000	0	大会開催要項、案内状
5. 通信運搬	45,000	45,000	0	郵券・送料 他
2. 研究調査費	2,100,000	2,005,815	94,185	
1. 旅 費	2,080,000	1,991,150	88,850	企画委・推進委
2. 印刷製本	10,000	3,440	6,560	
3. 通信運搬	10,000	11,225	▲ 1,225	諸会議案内郵券
3. 研成刊行費	700,000	700,000	0	
1. 印刷製本	675,000	676,432	▲ 1,432	『情報』No.141～143印刷費, 研究紀要刊行費
2. 通信運搬	25,000	23,568	1,432	『情報』No.141～143送料
4. 事務局費	1,635,000	1,342,493	292,507	
1. 旅 費	1,350,000	1,153,220	196,780	総会・常任委・組織検討委・監査委
2. 消耗品費	20,000	2,478	17,522	用紙代 他
3. 通信運搬	30,000	27,940	2,060	諸会議案内郵券・手数料・送料
4. 借料損料	145,000	96,768	48,232	諸会議会場借料
5. 会計手当	30,000	30,000	0	
6. 予 備 費	60,000	32,087	27,913	議案製本費・額縁代・名刺代他
合 計	4,945,000	4,558,308	386,692	

4,941,777-4,558,308=383,469 (平成24年度一般会計へ繰越)

平成24年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 一般会計予算案

※増減は前年度予算比

【収入の部】

項目	平成23年度予算	平成23年度決算	平成24年度予算	増(△)・減(▲)	備考
会費	3,813,732	3,809,334	3,547,686	▲ 266,046	平成24年度加盟校290校,加盟会員1621名
繰越金	330,803	331,785	383,469	△ 52,666	平成23年度繰越金
繰入金	800,000	800,000	800,000	0	運営資金会計から
雑収入	465	658	345	▲ 120	預金利息
合計	4,945,000	4,941,777	4,731,500	▲ 213,500	

【支出の部】

項目	平成23年度予算	平成23年度決算	平成24年度予算	増(△)・減(▲)	備考
1. 研究大会費	510,000	510,000	510,000	0	
1. 謝金	80,000	80,000	80,000	0	大会講師謝礼
2. 旅費	245,000	245,000	245,000	0	大会役員旅費
3. 借料損料	10,000	10,000	10,000	0	大会会場借料
4. 印刷製本	130,000	130,000	130,000	0	大会開催要項、案内状
5. 通信運搬	45,000	45,000	45,000	0	郵券、電話料、送料
2. 研究調査費	2,100,000	2,005,815	2,040,000	▲ 60,000	
1. 旅費	2,080,000	1,991,150	2,020,000	▲ 60,000	企画委員会、研究推進委員会
2. 印刷製本	10,000	3,440	10,000	0	用紙代、カセット/CD-R代
3. 通信運搬	10,000	11,225	10,000	0	連絡用郵券、送料
3. 研成刊行費	700,000	700,000	700,000	0	
1. 印刷製本	675,000	676,432	675,000	0	研究紀要、研究収録、『情報』誌
2. 通信運搬	25,000	23,568	25,000	0	『情報』誌送料
4. 事務局費	1,635,000	1,342,493	1,481,500	▲ 153,500	
1. 旅費	1,350,000	1,153,220	1,230,000	▲ 120,000	総会、常任委、組織検討委
2. 消耗品費	20,000	2,478	10,000	▲ 10,000	用紙代
3. 通信運搬	30,000	27,940	30,000	0	諸会議案内郵券、送料、手数料
4. 借料損料	145,000	96,768	145,000	0	諸会議会場借料(含む実践発表会)
5. 会計手当	30,000	30,000	30,000	0	会計手当
6. 予備費	60,000	32,087	36,500	▲ 23,500	議案製本,感謝状,名刺代等
合計	4,945,000	4,558,308	4,731,500	▲ 213,500	

平成24年度 地区へき・複連 委員長(会長) 事務局長

地区	委員長(会長)		事務局長		
	氏名	学校名	氏名	学校名	電話番号
石狩	若山 真	千歳市立東小学校	加賀谷 隆	千歳市立支笏湖小学校	0123-25-2729
空知	千葉 潤	栗山町立角田小学校	上杉 晃弘	岩見沢市立美流渡小学校	0126-46-2415
後志	渡辺 雅行	余市町立登小学校	小鷹 充	積丹町立日司小学校	0135-45-6075
胆振	橋本久仁彦	伊達市立黄金小学校	坂元 修	伊達市立関内小学校	0142-23-2660
日高	久住 勉	日高町立門別小学校	田中 淳一	えりも町立笛舞小学校	01466-2-2652
渡島	高野 雅文	八雲町立東野小学校	岩間 唯史	北斗市立茂辺地小学校	0138-75-2020
檜山	坂内 武敏	厚沢部町立館小学校	溝口二三夫	上ノ国町立滝沢小学校	0139-58-5036
上川	工藤 芳美	東川町立東川第二小学校	禎島 清幸	士別市立温根別小学校	0165-27-2310
留萌	笹森 文夫	初山別村立初山別小学校	東 公康	増毛町立阿分小学校	0164-54-2304
宗谷	笹原 秀泰	枝幸町立岡島小学校	矢尾 泰	稚内市立下勇知小中学校	0162-73-2315
オホーツク	山田 雅司	北見市立上仁頃小学校	菊池 浩徳	佐呂間町立若佐小学校	01587-2-8108
十勝	尾崎 和夫	音更町立東士幌小学校	杉本 聡	足寄町立螺湾小学校	0156-29-7122
釧路	丹野 稔	標茶町立中茶安別小中学校	今井 直史	鶴居村立下幌呂小学校	0154-65-2252
根室	清水 信也	根室市立花咲港小学校	松本 毅	中標津町立武佐小中学校	0153-74-2004

平成24年度 道へき・複連 研究推進委員

道へき・複連研究部長 石田 篤司(網走市立東小学校)TEL0152-46-2770

地区	役・担当	氏名	学校名	電話番号
石狩		吉川 武志	千歳市立駒里小中学校	0123-23-3237
空知	研究推進委員長	千葉 潤	栗山町立角田小学校	0123-72-0519
後志	学校・学級経営部長	齊藤 信之	ニセコ町立近藤小学校	0136-44-2852
胆振		飯田 治	苫小牧市立樽前小学校	0144-67-3755
日高		小泉 卓真	えりも町立東洋小学校	01466-3-1358
渡島		三上 裕子	北斗市立沖川小学校	0138-73-2381
檜山		坂田 一俊	今金町立種川小学校	0137-82-0506
上川	研究推進副委員長	松原 博子	中富良野町立本幸小学校	0167-44-2794
留萌		前田 雄	天塩町立啓徳小中学校	01632-4-3350
宗谷		沢口 智	猿払村立知来別小学校	01635-3-4030
オホーツク		潮田 信	遠軽町立瀬戸瀬小学校	0158-22-2240
十勝	研究推進副委員長	小澤 浩幸	音更町立昭和小学校	0155-42-4478
釧路	学習指導部長	岡嶋 治	浜中町立茶内第一小学校	0153-65-2233
根室		西條 健治	別海町立上風連小学校	0153-74-2054

第61回 全道へき地複式教育研究大会石狩大会

■研究主題

主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成
 ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に
 未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

■石狩大会スローガン

夢と希望をふくらませ、たくましく生きる石狩の子らに 豊かな心と確かな学力を！

■大会日程

《1日目》9月20日(木) 全体会 ホテルライフオート札幌

13:00	13:30	14:10	14:40	16:30	17:30～19:00
受付	開会式	基調報告	記念講演	閉会式	歓迎交流会

《2日目》9月21日(金) 各分科会 会場校(例) ※詳細は最終案内をご覧ください

8:30	9:00	10:00	11:30	12:00	13:00	15:00
受付	授業①	授業②	開会式	昼食	研究協議	閉会式

■記念講演

講師 支笏湖丸駒温泉代表取締役総支配人 佐々木 義朗 氏
 演題 「全ては地域と共に」

第62回 全道へき地複式教育研究大会日高プレ大会

□研究主題

主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成

□日高大会スローガン

日高の大地に生きる 若駒のような子らに 豊かな心と確かな学びを！

《プレ大会会場校開催日一覧》詳細は二次案内をご覧ください

学校名	研究主題 ～副主題～	分野・課題・教科	開催期日
えりも町立 えりも岬小学校	「自ら考え、伝え合い、豊かに学び合う」子どもの育成 ～聞く・話す・話し合いの活動を通して～	学習指導 6・7 国語	10月12日(金)
えりも町立 笛舞小学校	「自ら学び、伝え合い、自分の考えを 深めていく子ども」を目指して ～算数指導の工夫を通して～	学習指導 7 算数	10月5日(金)
浦河町立 野深小学校	自ら学び共に高め合う子どもの育成 ～「読む活動」「伝え合う活動」を通して より良い考えをもつことができる子どもを目指して～	学習指導 7 国語	10月5日(金)
新ひだか町立 東静内小学校	学び合う子の育成 ～発問指示の工夫～	学習指導 7 国語・算数	10月5日(金)
平取町立 紫雲古津小学校	「自ら考えをくみため、わかりやすくつたえる子の育成」 ～算数科の思考場面、交流場面を通して～	学習指導 6 算数	10月5日(金)
平取町立 二風谷小学校	自ら考え、見かたを広げ、学びあう子どもの育成 ～説明文の読み方指導を通して～	学習指導 7 国語	10月5日(金)
日高町立 里平小学校	課題をとらえ、主体的に学習に取り組む子どもを目指して ～極少人数学級における効果的な算数科の学習指導のあり方～	学習指導 6・7 算数	10月5日(金)

第61回全道へき地複式教育研究大会石狩大会 会場校一覧

大会スローガン

「夢と希望をふくらませ、
たくましく生きる石狩の子らに
豊かな心と確かな学力を」

開催日

平成24年9月21日(金) 各分科会

分科会	会場校名 校長名 電話番号	研究主題 ～副主題～	分野 課題 教科
1	当別町立弁華別小学校 渡 邊 光太郎 0133-23-2350	自ら学びを追求し、 ともに高め合う子どもの育成 ～一人一人の学びが生きる複式授業の構築～	学習指導 5・6・7 全教科
2	江別市立北光小学校 名 越 修 彦 011-383-1031	伝え合う力を高め、 自ら学び合う子どもの育成 ～「話す力」「聞く力」を学習の中心とした 国語科の授業の創造～	学習指導 6 国語科
3	千歳市立支笏湖小学校 加 賀 谷 隆 0123-25-2729	自分の考えをもち、 生き生きと表現できる子どもの育成 ～算数科における学習指導の研究～	学習指導 5・7 算数科
4	千歳市立東小学校 若 山 真 0123-21-3200	自ら考え、共に学び、 意欲的に学習に取り組む子どもの育成 ～算数科の授業を通して～	学習指導 6 算数科
5	石狩市立厚田小学校 高 橋 たい子 0133-78-2037	自分の考えをもち、 主体的に学習に取り組む子どもの育成 ～国語科における「伝え合う力を高める活動」 の工夫を通して～	学習指導 6・7 国語科
6	石狩市立望来小学校 津 山 功 一 0133-77-2220	主体的に考え、みんなで高め合う子の育成 ～言語活動を通じた教科間の関連をめざして～	学習指導 6・7 国語科・算数科 理科